

令和2年(2020年)5月13日(水)
市民局平和推進課 坂本、藤上
電話：242-7831 内線：5801

岩国基地での着陸訓練に関する要請

米海兵隊岩国航空基地が着陸訓練を硫黄島で実施できない場合の代替施設として指定されたとの報を受け、アメリカ合衆国駐日本国臨時代理大使、米海兵隊岩国航空基地司令官、外務大臣、防衛大臣に要請文をそれぞれ送付しましたので、お知らせします。

- 1 送付先
 - アメリカ合衆国駐日本国特命全権大使 ジョセフ・M・ヤング閣下
 - 米海兵隊岩国航空基地司令官 ランス・ルイス大佐
 - 外務大臣 茂木 敏充
 - 防衛大臣 河野 太郎

※ ファクスと郵便で送付しました。

- 2 発信者 広島市長 松井 一實

- 3 要請文 別添のとおり

アメリカ合衆国駐日本国臨時代理大使 ジョセフ・M・ヤング 閣下

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施にあたり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月14日から6月10日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

2020年（令和2年）5月13日

広島市長 松井 一實

米海兵隊岩国航空基地司令官 ランス・ルイス大佐 様

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施にあたり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月14日から6月10日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう強く要請します。

2020年（令和2年）5月13日

広島市長 松井 一寛

外務大臣 茂木 敏充 様

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施にあたり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月14日から6月10日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう米国に求めることを強く要請します。

2020年（令和2年）5月13日

広島市長 松井 一寛

防衛大臣 河野 太郎 様

岩国基地における着陸訓練について（要請）

米空母艦載機の着陸訓練の実施にあたり、天候等の事情により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、5月14日から6月10日までの間に岩国基地において実施する可能性があるとの情報を得ました。

岩国基地に関しては、騒音や事故の発生など平穏な市民生活への影響が懸念されることから、これまでも関係自治体と連携し、着陸訓練や低空飛行訓練の中止を要請してきました。こうした要請を考慮することなく、この度、岩国基地での着陸訓練の実施の可能性を示したことは、断じて容認できるものではありません。

つきましては、地元自治体の声を真摯に受け止め、米空母艦載機の着陸訓練について岩国基地を使用することなく、硫黄島で所要の訓練を実施し完了するよう、また、今後の訓練においても、硫黄島の代替施設として岩国基地を指定しないよう米国に求めることを強く要請します。

2020年（令和2年）5月13日

広島市長 松井 一實